「非流暢性発話障害に対する後方視的研究」に対するご協力のお願い

研究代表者　富里　周太
研究機関名　慶應義塾大学医学部
（所属）　耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「８　お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

１　対象となる方

2012 年 4 月 1 日以降に慶應義塾大学病院にて検査・診断・治療を行った非流暢性発話障害（吃音、早口言語症）の患者さん

２　研究課題名

承認番号　　20241077
研究課題名　非流暢性発話障害に対する後方視的研究

３　研究組織

研究機関	研究責任者
慶應義塾大学	医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室　助教　富里周太

４　本研究の目的、方法

非流暢性発話障害とは、吃音症や早口言語症といった、滑らかに発話できない疾患のことです。言語療法（言葉のリハビリテーション）や認知行動療法を施行していますが、どのくらい効果があるか、どういった人に特に効果があるかなどがはっきりわかっていないため、調査のための研究を行います。

５　協力をお願いする内容

過去の診療録から、下記のデータをいただきます。

収集するデータ：年齢、性別、合併症、各種生理検査（聴力検査、吃音検査、構音検査、発達検査)、各種画像検査（CT、MRI)、質問紙検査、治療方法

６　本研究の実施期間

研究実施許可日～2034 年 3 月 31 日

７　外部への試料・情報の提供

ありません

８　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

富里周太　慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科学教室 助教
電話 03-5363-3827 FAX 03-3353-1261
メールアドレス otol.group@gmail.com
対応する時間帯　平日の午前 9 時から午後 5 時まで。

以上